

安全にお使いいただくために（はじめにお読みください）

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

 この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。（表示の一例です。）

 この表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

■誤飲による事故防止について

 小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

 分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

 時計は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

電池のご注意（電池の正しい使い方）

■電池で使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう。

- プラス（+）、マイナス（-）を間違えない。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池を新しくするときは、全部取り替える。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 幼児の手が届かないところに置く。

電池の種類について

- この時計は 電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があります。一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式乾電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
- 一部の高性能電池では、初期電圧が高く時計には不向きなものがあります。（例：Panasonic オキシライド乾電池）

取り扱いについて

 電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために、つぎのことをお守りください。

- 電池に傷をつけたり、分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 時計を使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。

液もれが起きてしまったとき

 電池からもれた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療をうけてください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。

 もれた液に直接手で触れないでください。特にアルカリ乾電池には注意してください。ゴム手袋をして電池をはずし、もれた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときはお買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

電池の寿命について

- 付属の電池は、工場を出荷するときに入れていただきますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなる場合があります。
- 買い置きの電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなる場合があります。

電池の廃棄

- お住まい地区自治体の指定にしたがってください。

 火に入れると破裂の原因となり危険です。

使用場所について

 下記のような場所では使わないでください。機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 温度が+50℃以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所、暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下になる所。プラスチックの劣化や電池の性能が低下することがあります。
- 浴室など湿気が多いところ。
- ほこりが多く発生するところ。
- テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。
- プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

時計の廃棄

- お住まい地区自治体の指定にしたがってください。

お手入れについて

- 汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

蓄光性夜光塗料(ナチュライト)について

- ナチュライトは紫外線を含んだ光（例：蛍光灯）により励起され発光します。白熱電球などは紫外線が少ないため光源としては適していません。
- 発光時間は、60 ワット以上の蛍光灯の光を 1.5m 以内で 30 分以上直接当てた場合、8 時間程度お手元で発光が確認できます。
- 蓄光の特徴として時間の経過とともに明るさが低下します。
- 目視による発光の確認は、視力などの個人差、周囲の明るさ、時計との距離などにより影響を受けます。
- 目が暗闇に慣れるまで、発光の確認がしにくいことがあります。

おもな製品仕様

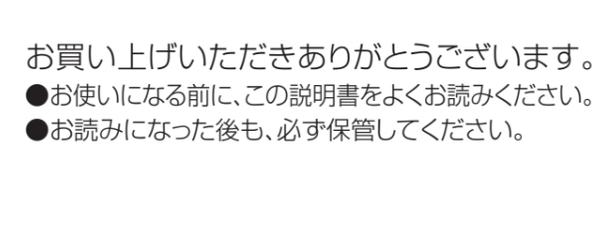
常温での時間精度	平均月差±20秒以内
使用温度範囲	-10～+50℃
アラーム音	電子音・再生音
アラーム精度	セット時刻に対し±5分以内
使用電池	単3形マンガン乾電池 JIS規格 R6P 4個
電池寿命	約1年間(1日に内蔵電子音を30秒間ボリューム最小で鳴らし、照明を3秒間使用した場合)
その他	録音・再生、音量調節、スヌーズ、文字板面照明

- 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

CITIZEN[®]

クォーツ電子音目覚まし時計 取扱説明書

取扱説明書番号 E105-CXXW



発売元 **リズム時計工業株式会社**
本社 〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

お問い合わせ先

ご不明な点などありましたら、お客様相談室にお問い合わせください。製品に関するお問い合わせの際は、製品番号（型番）「4SE521」をお伝えください。

■お客様相談室 0120-557-005
受付時間 9:00～17:00(土日、祝日および当社休日を除く)
(Y0810)

CITIZEN はシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。つぎの記載事項と保証書をよくお読みのうへでご利用ください。

- 修理部品の保有について
この時計の修理用性能部品（電子回路・歯車等）は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、外装部品（ケース・文字板等）の修理には、類似の代替品を使用したり、現品交換させていただくことがあります。

- 修理可能期間について
無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

- 転居または贈答品の場合
転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。（保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。）

商品の特徴

- 2つの音を録音することができます。
- 録音した音は伝言メモやアラーム音として使用できます。
- 録音した音は電池を取り外しても消えません。
- アラーム音として電子音を1つ内蔵しています。
- 暗いところで時刻が見える照明付き。

選択スイッチ

[電子音] :時計に内蔵された電子音
3段階に音が大きくなります。



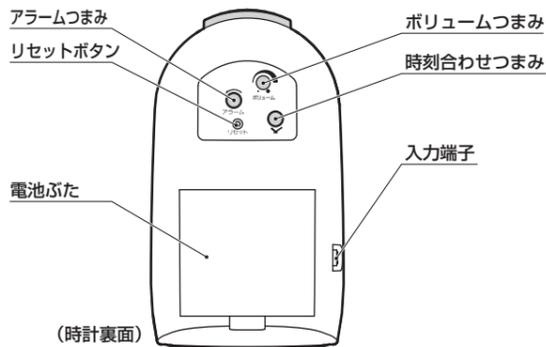
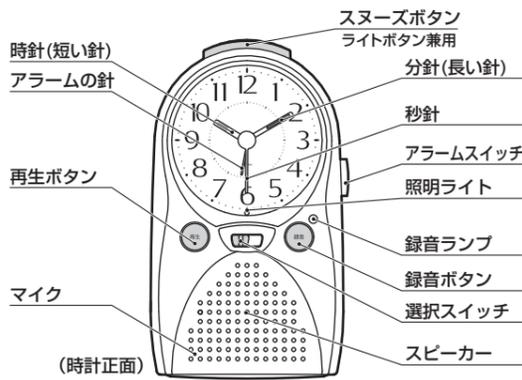
[録音・短] :約14秒間録音できます

[録音・長] :約40秒間録音できます

※[録音・短]には工場出荷時にテストパターンが録音されています。
(店頭での操作などにより消去されていることがあります)

各部の名称

●図は操作説明用ですので、実際の商品と異なる場合があります。



ご利用上のご注意

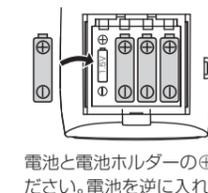
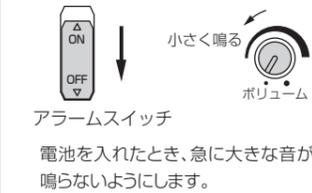
録音した音をアラーム音として利用するときには、事前に「再生ボタン」を押して音を確認してください。録音が適正にされていない場合、音が小さいなどアラーム音として適していないことがあります。

著作権について

本製品に音楽などを録音したものは、個人として利用するなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

1. はじめに電池を入れて時刻を合わせます

- ①アラームスイッチをOFFにして、音量を小さくします
- ②電池ふたを取り外します
- ③電池を入れます
- ④リセットボタンを押します



警告
電池の⊕⊖を入れ間違えた場合、電池の漏液・発熱・破裂する原因となり、人的・物的損害が発生することがあります。

先の細いボールペンなどでリセットボタンを押してください。



静電気などにより、正常に録音・再生ができない場合があります。このようなときには、リセットボタンを押してください。

電池と電池ホルダーの⊕⊖を合わせて図のように入れてください。電池を逆に入れると時計は動きません。また、回路が故障する恐れがあります。

- ⑤電池ふたを取り付けます
- ⑥時刻合わせつまみを回して時刻を合わせます
- ⑦アラーム(目覚まし)時刻をセットします



(例:6時20分にセットしてあります)

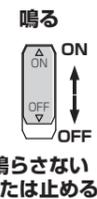
アラームつまみを必ず矢印の方向(反時計回り)に回し、アラームの針をアラーム時刻に合わせます。アラーム時刻は10分単位でセットできます。※アラーム時刻目盛が無い商品もあります。

2. アラームの使い方

- ①アラーム時刻を設定します
- ②再生音の選択スイッチを設定します
- ③再生音量の確認または調節します
- ④アラームスイッチをONに切り替えます

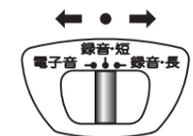
アラームスイッチについて

ON :指定した時刻になるとアラームが鳴ります。
OFF:鳴っているアラームを止めます。アラームを鳴らさない。



3. 再生音の選択

使用する音に選択スイッチを合わせます。
※「録音・短」または「録音・長」をアラーム音として使用するときは、アラーム音として適していることを事前に確認してください。



目覚ましご使用時の注意事項

- アラームスイッチをONにしたままでは、毎日午前と午後の2回、アラームが鳴りますので、使用しないときは、OFFにしてください。
- アラームは機械の構造上、セット時刻に対して、5分前から5分過ぎの間に鳴り始めます。
- アラーム針を逆に回すと、アラームの精度が悪くなる場合があります。

◎録音の方法について

ご注意

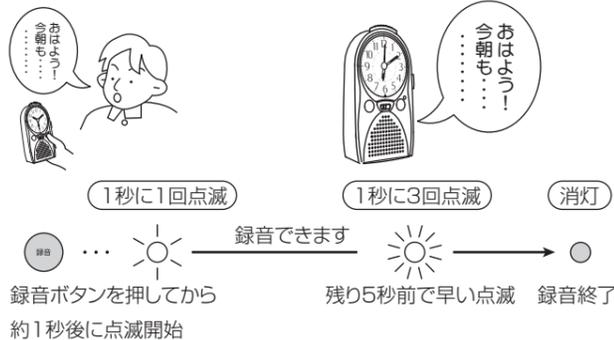
- 録音ボタンを1秒以上押した場合、すでに録音済みの内容は消去されます。
- 新しく録音すると、すでに録音されていた内容は消去されます。
- ポリュームは再生時のみ調節できます。録音時には機能しませんので、音源側で音の調節をしてください。

内蔵マイクを使った録音方法

- ①録音先を選択スイッチで[録音・短]または[録音・長]に合わせます。
- ②録音ボタンを押し続けます。
録音ボタンを押してから約1秒後に録音ランプが点滅し、録音を開始されます。
- ③録音ボタンを離すと録音を終了します。
- ④再生ボタンを押して内容を確認してください。
音が小さいなどの問題がある場合は、時計のマイク部と音源を近づけたりして再度録音してください。

録音ランプについて

録音できる残り時間が5秒前になると点滅が早くなります。録音時間を超えると消灯します。



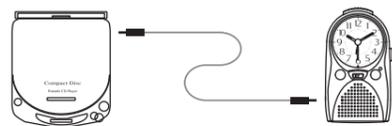
入力端子を使った録音方法

CDプレーヤーやテレビから直接録音することができます。内蔵マイクと違い周囲の音を拾いません。

準備するもの

時計側が小型単頭プラグ(直径3.5mm)で、もう一方は音源となるCDプレーヤーやテレビなどに適したプラグ形状のケーブルを用意してください。家電販売店などで入手できます。

- ①時計の入力端子と音源機器の出力端子をケーブルで接続してください。
- ②選択スイッチで[録音・短]または[録音・長]に合わせます。
- ③録音ボタンを押し続けます。
録音ボタンを押してから約1秒後に録音ランプが点滅し、録音を開始されます。
- ④音源側の再生ボタンを押します。
音源側は再生できる状態にあるものとします。
- ⑤録音ボタンを離すと録音を終了します。
- ⑥再生ボタンを押して内容を確認してください。
音が小さいなどの問題がある場合は、音源側の音量を調節して再度録音してください。
- ⑦録音が終わったらケーブルを取り外してください。



録音した内容を消去するには

[録音・短][録音・長]の消去したい方に選択スイッチを合わせ、録音ボタンを押し続け、録音ランプが点滅を開始したら離します。(約1秒間押し続ける)長く押し続けると周囲の音を録音してしまうことがあります。

4. 音を试听と音量の調節

再生ボタンで録音した音または内蔵されている電子音を试听することができます。

- ①试听したい音に選択スイッチを合わせます。
- ②再生ボタンを押します。
→音が再生されます。

○1回再生して自動的に停止します。
○再生の途中で止めるには、再度再生ボタンを押します。

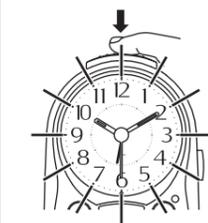
※録音されていない場合は無音状態になります。
※ポリュームで音量を調節できます。



音量の調節

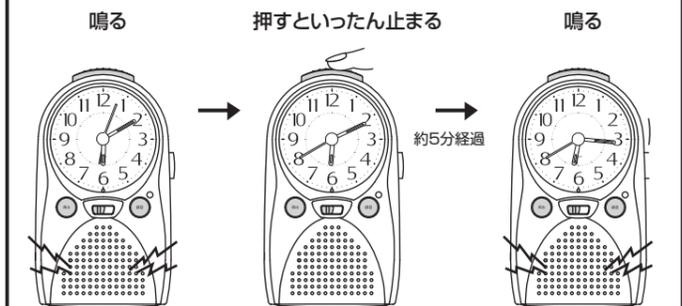
音の大きさはポリュームつまみで調節します。再生ボタンを押して、音が鳴っている間に行ってください。
アラームを使用するときは音量を調節してください。

6. 文字板面の照明方法



スヌーズボタンはライトボタンを兼ねています。ボタンを押している間文字板面を照明します。

5. スヌーズ機能の使い方



アラームが鳴っている間に、スヌーズボタンを押すと、アラームはいったん止まり、約5分後に再び鳴り始めます。(スヌーズ機能)
再び鳴らないようにするには、アラームスイッチをOFFにします。スヌーズ機能は、アラームセット時刻より25~55分間有効で、この間、繰り返し使用できます。
※スヌーズ中は、録音および再生ボタンを操作しても機能しません。

電池の交換について 早めに交換して液もれを防ぎましょう



電池からの液もれにより、時計の修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池からの液もれや発熱、破裂を防ぐために、つぎのことをお守りください。

- 時計が止まったり、アラーム音が鳴らなくなったときは、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。
- 動いていても1年に1回定期的に交換する。
- 古い乾電池と新しい乾電池、マンガン乾電池とアルカリ乾電池を混ぜて使用しない。
- 電池の⊕⊖を逆に入れない。